

三重北小学校



＜所在地＞

〒512-0906 四日市市山之一色町 90

TEL 059-330-0044

1 読書活動について

（1）読書活動の推進について

ア 朝の読書

毎日10分間朝の読書に取り組んでいる。

イ 読書のしおり

読んだ本の名前を記録して、1年間でどれくらい本を読んだのか振り返る。

ウ 学習支援員による読書会

1学期は各クラス1回、2学期は2回来てもらい、読み聞かせをしていただいた。

エ 図書館ボランティアによる壁面飾り作製

図書室入り口に季節に合った壁面飾りや本の整理をしていただいている。

オ 読書週間の取り組み

学期に1回読書週間を設けている。ブックバトルやスタンプラリー、ブックトークなど行った。全学年でPOP作りを行い、教室前・図書室に掲示を行った。

（2）家庭読書の推進

長期休みの宿題として、読書の夏・冬という読書記録カードを出した。また、3～6年生には、夏休みに読書感想文の宿題を出した。

2 授業での学校図書館の活用

（1）図書室オリエンテーション

1年生を対象に、図書室オリエンテーションを行った。図書室を使う約束、本を読むときのルール、分類番号などを司書から学んだ。

（2）授業での本の活用

各教科で必要な本を学校司書に収集してもらっている。また、各学年で教科の調べ学習や導入、まとめの単元で図書室を利用している。

3 読書後の1分間コメント等表現活動について

（1）POPづくり

3, 6年生はメリーゴーランドの増田さんとの講演会で選書した本、1, 2, 4, 5年生は図書室の本からPOPを作った。画用紙の色や形、文字、絵などを工夫し、表現することができた。



（2）ビブリオバトル

3, 4, 5年生でビブリオバトルを行った。タブレットに本のプレゼンテーションの資料を作り、読みたくなるような紹介文を考えた。プレゼンテーションをする楽しさを感じる児童が多く、表現力の育成へとつなげることができた。

4 成果と課題、今後の方向性について

ビブリオバトルも継続していくことで、子どもたちの表現の仕方やプレゼンテーションすることへの抵抗は減少しているように感じている。学校アンケート（児童）でも、「意欲的に読書していますか。」という設問に対し、約80%の児童が（少し）できていると回答している。課題は、学年が上がると読書の時間の確保が難しく、図書室へ向かう機会が減っている点だと考える。また昨年に引き続き、学校アンケート（保護者）の「進んで読書をしていますか」という項目では、約40%が少し思う、思うになっていることから家庭読書の定着があまり図れなかったと考えられる。

来年度は、学校での読書活動時間の計画的な確保・児童だけでなく、教員も読書に取り組んでいけるよう声をかけていく。また、家庭での読書を自主的に行っていけるように、学校では本を読む良さを感じたり、本との出会いを大切にしたりそのよさを広げたりする活動を推進していきたい。